

令和7～8年度 感染症発生動向調査事業定点医療機関数



	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点
岡山市保健所管内	8	10	5	6	1
倉敷市保健所管内	5	7	4	4	1
備前保健所管内	2	2	1	3	
備中保健所管内	2	3	1	3	
備北保健所管内	2	2			1
真庭保健所管内	1	1			1
美作保健所管内	2	3	1	2	1
合 計	22	28	12	18	5

患者定点には、急性呼吸器感染症定点（内科と小児科） 50定点、 小児科定点 28定点、
眼科定点 12定点、 STD定点（皮膚科、泌尿器科、婦人科） 18定点、
基幹定点（内科と小児科を持つ300床以上の病院） 5定点 の5種類があります。

内科定点(22定点) : インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く）、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）※¹、
急性呼吸器感染症※²

小児科定点(28定点) : インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く）、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）※¹、
急性呼吸器感染症※²
RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、
突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎

眼科定点(12定点) : 急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎

STD定点(18定点) : 性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症

基幹定点(5定点) : クラミジア肺炎（オウム病を除く）、細菌性髄膜炎（髄膜炎菌性髄膜炎は除く）、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、
感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症
インフルエンザ入院患者数、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）※¹入院患者数

※¹ 新型コロナウイルス感染症（（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。））であるものに限る。）

※² 急性呼吸器感染症（インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎（オウム病を除く。）、新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎を除く。）